

社会思想史学会
第 50 回大会

大会情報・プログラム

青山学院大学相模原キャンパス

大会会場：青山学院大学相模原キャンパス E棟・F棟

住所：〒252-5258 神奈川県相模原市中央区淵野辺 5-10-1

JR 横浜線「淵野辺駅」より徒歩約 7 分



相模原キャンパス内マップ



大会連絡先

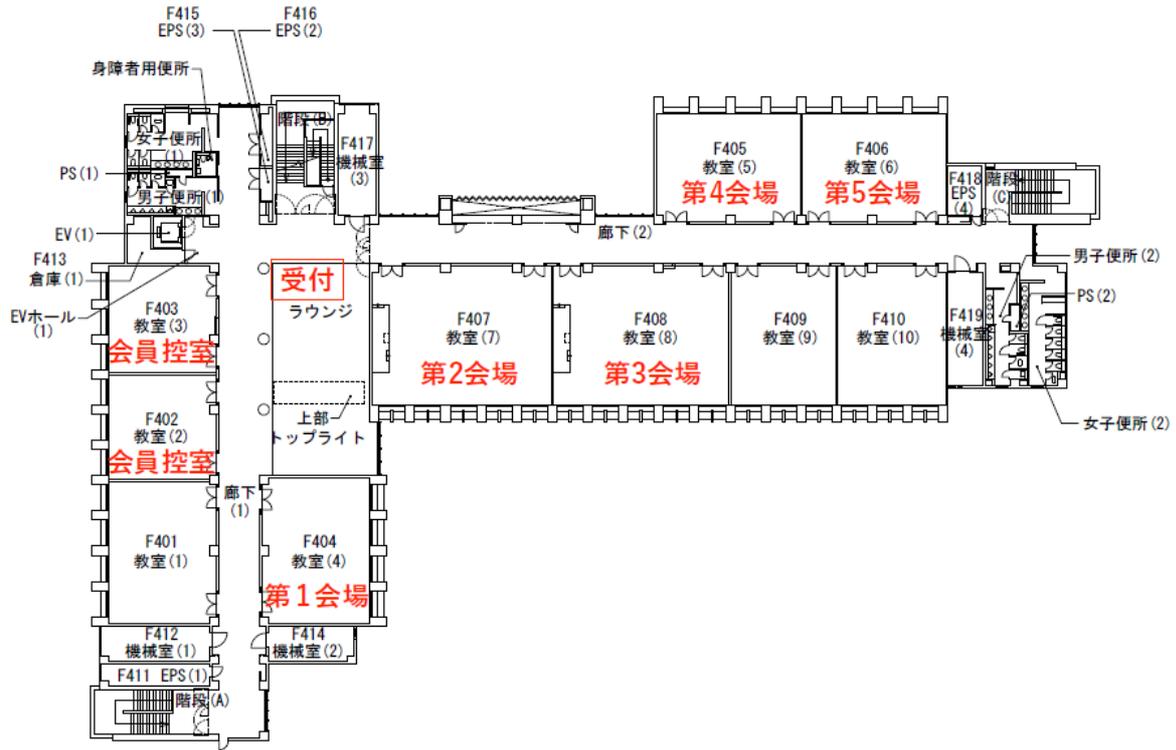
252-5258 神奈川県相模原市中央区淵野辺 5-10-1 D棟 408B

青山学院大学コミュニティ人間科学部 梅垣千尋研究室

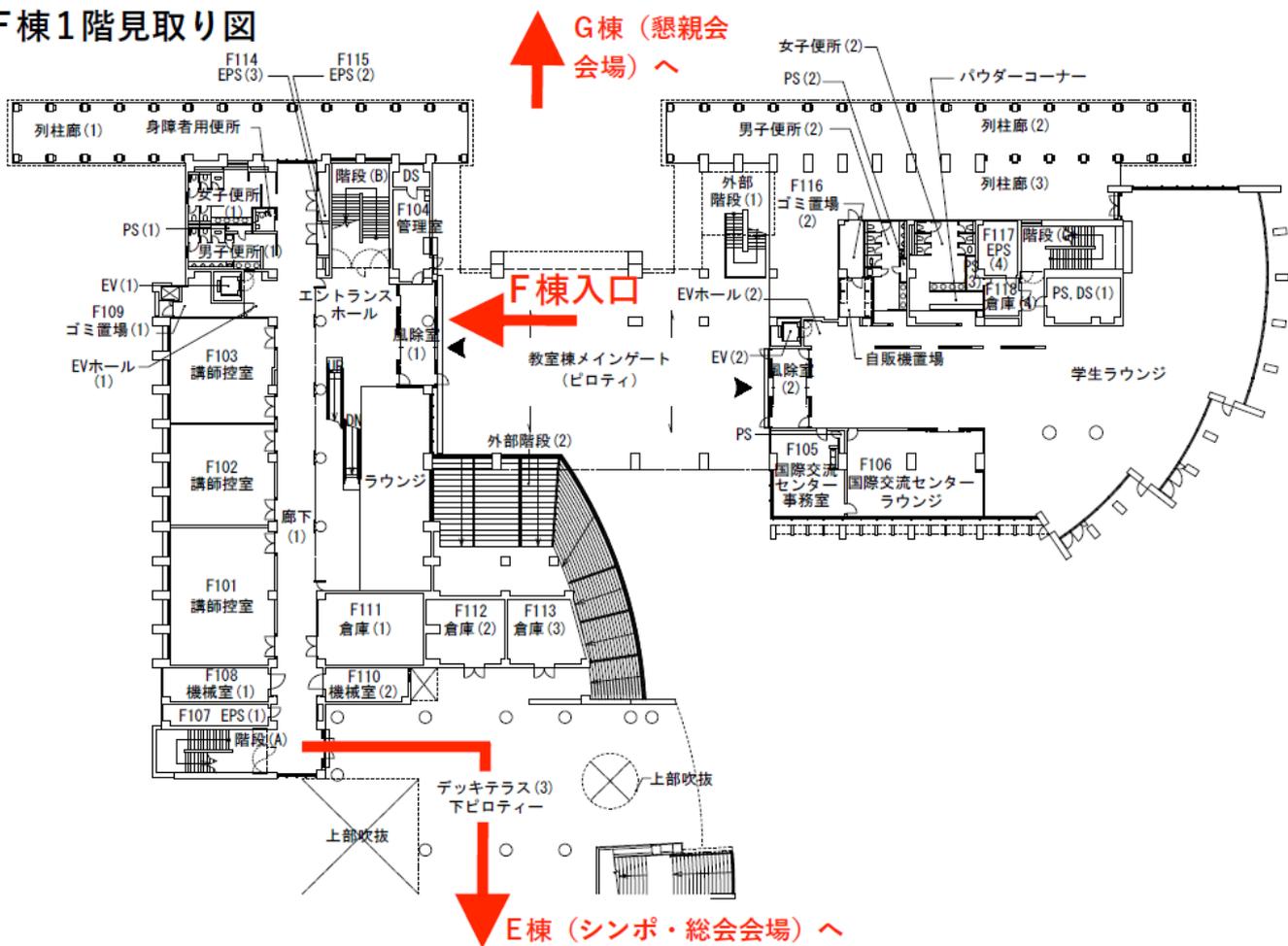
※大会時の緊急連絡は下記の学会事務局メールアドレスへ

shst-bureau@shst.jp

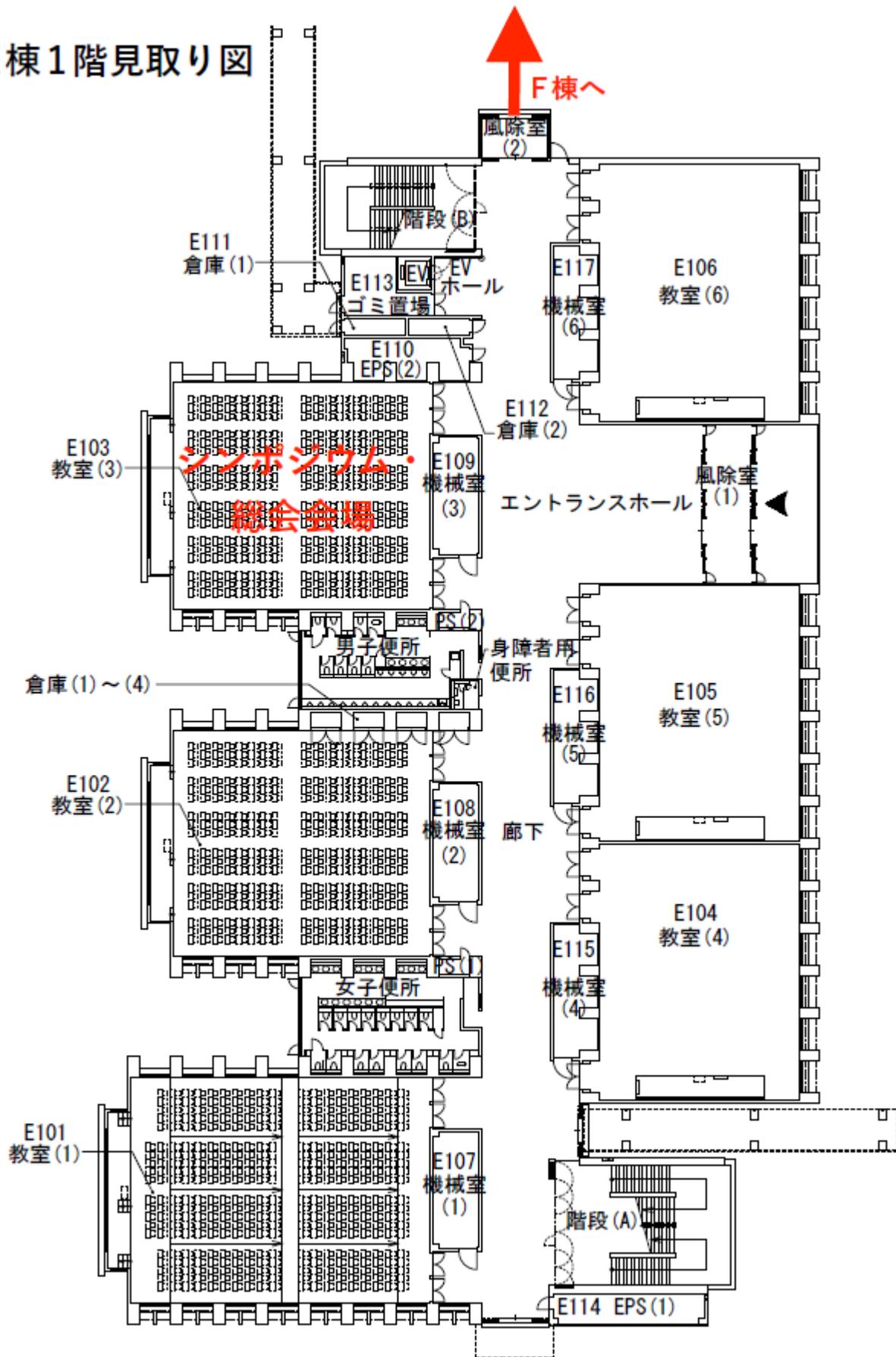
F棟4階見取り図



F棟1階見取り図



E棟1階見取り図



教室利用表 (マル付数字は配布資料ダウンロードの際のファイル番号)

※ () 内は司会者

1日目	シンポ・総 会会場	第1会場 (F404)	第2会場 (F407)	第3会場 (F408)	第4会場 (F405)	第5会場 (F406)
10:00-12:00		A社会研究所と批判理論の100年 (1)	B戦後思想再考	C第二インターナショナルにおける1905年革命のインパクト	D自然と社会の領域を再考する	
13:00-13:45		①寺田ゆき 「批判理論としてI・M・ヤングを読む」 (岩熊典乃)	②ファヨル入江容子 「普遍性をいかに問い直すか」 (麻生博之)	③安田智博 「自律と他律からみるイヴァン・イリイチ『脱病院化社会』の再検討」 (寺尾範野)	④谷野吉隆 「主体化と問題構成の相互作用」 (渡名喜庸哲)	⑤藤本直樹 「ウィリアム・トンブソンの均分相続論」 (田中将人)
14:00-14:45		⑥長谷川拓彌 「サン＝ジュストにおける自然状態と共和国」 (金山準)	⑦清水優輝 「境界に疑義を呈する「女性的なもの」」 (小野寺研太)	⑧崔一炅 「マルクスにおける「社会的なもの」のモメントについて」 (宮本真也)	⑨金鎮煇 「「朝鮮議会」を構想した政治思想」 (山本圭)	⑩渡辺恭彦 「高坂正頭の大学論」 (森川輝一)
15:00-17:40	シンポジウム					
17:40-18:40	総会					

2日目		第1会場 (F404)	第2会場 (F407)	第3会場 (F408)	第4会場 (F405)	第5会場 (F406)
10:00-12:00		E社会研究所と批判理論の100年 (2)	F現代思想と政治	Gサン＝シモン研究の現在		
13:00-13:45		⑪深貝保則 「視線の装置と統治」 (山田正行)	⑫荒井智行 「イギリス東インド会社におけるクリスチャン・ミッションとスコットランド啓蒙の終焉をめぐる」 (森直人)	⑬松永友有 「ウィリアム・ベヴァリッジの社会経済思想再考」 (桑田学)	⑭松井拓海 「生存権とマルサス主義」 (林直樹)	⑮緒方乃亜 「前期アルチュセールにおける「個人崇拜」批判と「プロレタリア独裁」」 (定森亮)
14:00-14:45		⑯永野杏奈 「ヘンリー・ソルトによる「理性的共感」の構築」 (後藤浩子)	⑰木村直恵 「二つの疎開体験と戦後社会科学の方法」 (恒木健太郎)	⑱陳信仲 「戸坂潤におけるファシズム認識」 (大竹弘二)	⑲三澤杏亮 「アダム・スミスのニュートン的方法における節約の原理の起源」 (梅田百合香)	⑳趙奕山 「柄谷行人の思想的起源はどこにあるのか」 (水溜真由美)
15:00-17:00		H社会研究所と批判理論の100年 (3)	I政治理論とインテレクチュアル・ヒストリー	J越境者の身体に引かれる国境		

大会プログラム

10月17日（金） 17:30～19:30 幹事会 F303 教室

10月18日（土） 10:00～14:45 セッション・自由論題報告
【第1会場】F404 【第2会場】F407 【第3会場】F408
【第4会場】F405 【第5会場】F406

15:00～18:40 シンポジウム・総会
【E103】

19:00～ 懇親会【G棟 カフェテリア（学生食堂）2階】

-----10:00～12:00 セッション-----

A 「社会研究所と批判理論の100年（1）」

【第1会場】

世話人：日暮雅夫（立命館大学）

報告者：入谷秀一（龍谷大学）・吉田敬介（法政大学）・田畑真一（北海道教育大学）

討論者：大河内泰樹（京都大学）

B 戦後思想再考——始まりを問い質す（その5）

【第2会場】

世話人：川本隆史（無所属）

報告者：三島憲一（無所属）

討論者：中野敏男（無所属）・初見基（無所属）

C 第二インターナショナルにおける1905年革命のインパクト

【第3会場】

世話人：佐久間啓（同志社大学・院、日本学術振興会特別研究員）・赤海勇人（東京大学・院、日本学術振興会特別研究員）

報告者：佐久間啓・赤海勇人・舟木隆之（千葉大学・院・非会員）

討論者：太田仁樹（岡山大学名誉教授、オンライン参加）

D 自然と社会の領域を再考する：生態学と思想史の対話

【第4会場】

世話人：中山智香子（東京外国語大学）

報告者：宮下直（東京大学・非会員）・平田周（南山大学）

討論者：中山智香子

-----13:00～13:45 自由論題-----

※丸付き数字は配布資料ダウンロードの際のファイル番号です

批判理論としてI・M・ヤングを読む

① 【第1会場】

報告者：寺田ゆき（長崎大学）

司会：岩熊典乃（大阪公立大学）

普遍性をいかに問い直すか——フランソワーズ・コランの複数普遍主義 [pluriversalisme] をめぐって

② 【第2会場】

報告者：ファヨル入江容子（甲南大学）

司会：麻生博之（東京経済大学）

自律と他律からみるイヴァン・イリイチ『脱病院化社会』の再検討

③ 【第3会場】

報告者：安田智博（立命館大学）

司会：寺尾範野（早稲田大学）

主体化と問題構成の相互関連—フーコー『性の歴史』第二巻・第三巻における倫理の変遷

④ 【第4会場】

報告者：谷野吉隆（早稲田大学政治学研究科 博士後期課程一年）

司会：渡名喜庸哲（立教大学）

ウィリアム・トンプソンの均分相続論

⑤ 【第5会場】

報告者：藤本直樹（慶應義塾大学経済学研究科・修士課程）

司 会：田中将人（岡山商科大学）

-----14:00～14:45 自由論題-----

サン＝ジュストにおける自然状態と共和国

⑥ 【第1会場】

報告者：長谷川拓彌（金沢学院大学）

司 会：金山準（北海道大学）

境界に疑義を呈する「女性的なもの」——ドゥルシラ・コーネルの「イマジナリーな領域」概念から「いまだないもの」へ

⑦ 【第2会場】

報告者：清水優輝（筑波大学人文社会科学研究群博士前期課程）

司 会：小野寺研太（日本女子大学）

マルクスにおける「社会的なもの」のモメントについて

⑧ 【第3会場】

報告者：崔一旻（京都大学）

司 会：宮本真也（明治大学）

「朝鮮議会」を構想した政治思想：浮田和民と張徳秀^{チントクシュ}における「人格」「立憲政治」「フランス革命」

⑨ 【第4会場】

報告者：金鎮燁（東京大学総合文化研究科博士課程）

司 会：山本圭（立命館大学）

高坂正顕の大学論—大学紛争の経験とマルクーゼ読解について—

⑩ 【第5会場】

報告者：渡辺恭彦（大阪産業大学）

司 会：森川輝一（京都大学）

-----15:00～18:40 シンポジウム・総会-----

シンポジウム

「マルクスはどう読まれてきたか：アクチュアリティとポテンシャルティ」

【E103】

報告者：崎山政毅（立命館大学）・小田原琳（東京外国語大学・非会員）

隅田聡一郎（大阪経済大学）

討論者：佐藤嘉幸（筑波大学）

司 会：金山準（北海道大学）・桑田学（放送大学）

17:40-18:40 総会

【E103】

19:00～ 懇親会

【G棟 カフェテリア（学生食堂）2階】

10月19日(日)

10:00～12:00 / 15:00～17:00 セッション

13:00～13:45 / 14:00～14:45 自由論題報告

【第1会場】F404 【第2会場】F407 【第3会場】F408

【第4会場】F405 【第5会場】F406

-----10:00～12:00 セッション-----

E 「社会研究所と批判理論の100年(2)」

【第1会場】

世話人：宮本真也(明治大学)

報告者：宮本真也・細見和之(京都大学)

討論者：岩熊典乃(大阪公立大学)

F 「現代思想と政治——〈統治されざるもの〉の脱構成／脱構築」

【第2会場】

世話人：山崎望(中央大学)

報告者：長島皓平(立命館大学)・横田祐美子(横浜美術大学・非会員)

討論者：伊藤潤一郎(新潟県立大学・非会員)

G 「サン=シモン研究の現在 没後200周年によせて」

【第3会場】

世話人：白瀬小百合(学振特別研究員PD)

報告者：白瀬小百合・杉本隆司(明治大学)・中嶋洋平(同志社大学・非会員)

討論者：金山準(北海道大学)

-----13:00～13:45 自由論題-----

※丸付き数字は配布資料ダウンロードの際のファイル番号です

視線の装置と統治

フォーコー『監獄の誕生』とベンサム の 模索 を め ぐ る 三 様 の コ ン テ ク ス ト

⑪ 【第1会場】

報告者：深貝保則(横浜国立大学名誉教授)

司会：山田正行(東海大学名誉教授)

イギリス東インド会社におけるクリスチャン・ミッションとスコットランド啓蒙の終焉をめぐって——チャールズ・グラントのクリスチャン・ポリティカル・エコノミーを手がかりに——

⑫ 【第2会場】

報告者：荒井智行（南山大学）

司 会：森直人（高知大学）

ウィリアム・ベヴァリッジの社会経済思想再考

⑬ 【第3会場】

報告者：松永友有（横浜国立大学国際社会科学研究院）

司 会：桑田学（放送大学）

生存権とマルサス主義：福田徳三と森本厚吉の比較から

⑭ 【第4会場】

報告者：松井拓海（東京大学大学院総合文化研究科博士課程）

司 会：林直樹（尾道市立大学）

前期アルチュセールにおける「個人崇拜」批判と「プロレタリア独裁」

⑮ 【第5会場】

報告者：緒方乃亜（東京大学大学院総合文化研究科博士後期課程）

司 会：定森亮（名古屋経済大学）

-----14:00～14:45 自由論題-----

ヘンリー・ソルトによる「理性的共感」の構築—動物の権利概念の理論化過程—

⑯ 【第1会場】

報告者：永野杏奈（東京外国語大学）

司 会：後藤浩子（法政大学）

二つの疎開体験と社会科学の〈方法〉-きだみのると大塚久雄における方法としての「社会」概念

⑰ 【第2会場】

報告者：木村直恵（学習院女子大学）

司 会：恒木健太郎（専修大学）

戸坂潤におけるファシズム認識

⑱ 【第3会場】

報告者：陳信仲（京都大学大学院教育学研究科博士後期課程）

司 会：大竹弘二（南山大学）

アダム・スミスのニュートン的方法における節約の原理の起源—幾何学的補完性および分析と総合の方法論的代替性

⑲ 【第4会場】

報告者：三澤杏亮（東京大学大学院経済学研究科博士課程）

司 会：梅田百合香（桃山学院大学）

柄谷行人の思想的起源はどこにあるのか—学生運動から批評へ—

⑳ 【第5会場】

報告者：趙奕山（東京大学総合文化研究科地域文化専攻博士後期課程）

司 会：水溜真由美（北海道大学）

-----15:00～17:00 セッション-----

H 「社会研究所と批判理論の100年(3) —レクヴィッツとローザへの展開」

【第1会場】

世話人：橋本紘樹（九州大学）

報告者：出口剛司（東京大学・非会員）・橋本紘樹

討論者：野口雅弘（成蹊大学）

I 「政治理論とインテレクチュアル・ヒストリー」：初期近代政治思想史と現代政治との交錯——リチャード・タックの三冊を読む——

【第2会場】

世話人：安武真隆（関西大学）・小田川大典（岡山大学）・山岡龍一（放送大学）

報告者：関口佐紀（早稲田大学現代政治経済研究所）・藤原いお（京都大学大学院）

討論者：山岡龍一・小田川大典

J 「越境者の身体に引かれる国境：『国境廃絶論』と『強制送還の国際社会学』からみる移民の犯罪化」

【第3会場】

世話人：柏崎正憲（一橋大学）

報告者：梁英聖（東京外国語大学）・飯尾真貴子（一橋大学・非会員）

討論者：梁英聖・飯尾真貴子・柏崎正憲

○大会開催校・学会事務局からの連絡とお願い

◆ 大会参加申し込みのお願い

大会参加人数の事前把握のため、参加される方は、学会HPの大会特設ページ内にある大会参加申し込みフォームに予めご記入ください。

◆ 大会受付

受付は、F棟4階のエレベーター前にあります。参加者はこちらで必ず受付を済ませてください。

◆ 大会プログラム・報告集のウェブサイト掲載

冊子体での大会プログラム・報告集発行は廃止されました。大会プログラム・報告集は学会HP (<http://shst.jp>) 掲載のPDFファイルのみとなりますので、ご了承ください。

◆ 印刷物の配布について

報告等で印刷物の配布をされる方は、各自作成のうえ、報告会場まで直接ご持参ください。受付では一切のコピーをいたしません。ご協力くださいますようお願いいたします。なお、PDFまたはMSワードファイルを学会HP上の大会特設ページ内の資料配布欄に各自アップロードして頂くことができます。

◆ 懇親会の予約について

学会HP上の大会特設ページ内に懇親会の予約ページがあります。予約と同時にクレジットカード決済の必要があります。**10月4日まで**にお手続きください。

当日の懇親会申し込み料金は、予約料金と異なりますのでご了承ください。

◆ 懇親会について

今回の懇親会での飲酒は、開催校である青山学院大学の特別措置により認められています。つきましては、以下の規則をお守りください。

- ・懇親会参加者以外の会場への立ち入りはできません。
- ・会場外へのアルコール飲料の持ち出しはできません。
- ・懇親会終了後は速やかに退講ください。

◆ 昼食について

お弁当販売はありません。相模原キャンパス周辺の飲食店とコンビニについては次頁のマップをご参照ください。なお、2日目の19日（日）はキャンパス内の学生食堂とコンビニが休業しており、キャンパス付近で営業している飲食店もありませんので、あらかじめ昼食を購入し持参されることをお勧めします。

◆ キャンパス内の WiFi ネットワーク

青山学院大学のキャンパス内では eduroam が利用できます。利用を希望する場合は、所属大学・機関が発行する eduroam の ID とパスワードをご用意の上、無線 LAN 接続が可能な端末をご持参ください。なお、eduroam の ID をお持ちでない方には、青山学院大学のビジター用 eduroam アカウント（臨時 ID）の当日発行が可能ですので、受付時にお申し出ください。

